

あすなろだより 2・3月号

広島市立美鈴が丘高等学校

あすなろ会

担当 1-1、2-2、2-3



暖かい春の風が感じられる季節になりました。部活動や委員会活動でお世話になった3年生。

❀ご卒業おめでとうございます❀

今回のあすなろだよりでは3年生が活躍されたボランティア活動について振り返ってみたいと思います。

＜あしなが学生募金ボランティア＞（2018～2019年 春・秋の2回）

美高生全員から希望者を募り、広島そごう前・広島駅前で街頭募金活動を行いました。募金の協力とお礼の声掛けをしました。多い時には5人グループで1時間以上呼びかけを行いました。2年間で延べ30名の3年生が参加してくれました。

現在はコロナ禍でネット募金に変わりました。



この活動は病気や災害などで親を亡くし、遺児となった子どもたちの進学支援を行うために、街頭募金活動に参加するボランティアです。あしなが学生募金ボランティアは、私があすなろ会に入って初めて参加した学校外でのボランティアで、私のボランティアに対する印象を大きく変えました。活動する前は、募金活動をしている人々を見かけても関心を持つことはなかったのですが、この活動に参加することによって、募金活動をしている人々を見かけると、何故募金活動をしているのかをきちんと理解したいと思うようになりました。今まで傍観していた活動に参加することで交通遺児支援から始まった運動が災害遺児・病気遺児、さらにはアフリカ遺児への支援に広がっていること、その活動意義に気付きました。

（3年生あすなろ会のレポートより）

＜さわやか清掃＞（2018～2019年 秋）

美鈴が丘団地の地域の方々で行う「さわやか清掃」は、あすなろ会が細々と行っていた地域清掃を、生徒会が全校生徒に呼びかけて参加者を募って行ったことが始まりです。2018年は189名、2019年は221名の生徒が参加してくれました。（2020年は277名の参加者で地域清掃を行いました。）



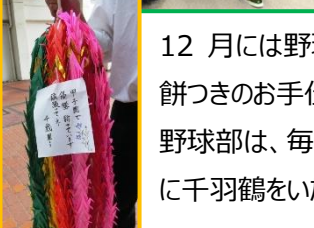
・きれいな地域をつくろうと、自ら動く人たちの思いに動かされた。陰で黙々と動くことのできる人の素晴らしさを感じ、自分もそんな人になりたいと思った。

・いつも使わせていただいている道をきれいにするによって、ボランティアとは自らが感謝の気持ちをもって積極的に行うことだと学びました。

（部活動で参加した人の感想より）

<老人ホーム「千歳園」> (2018～2019 年 秋・冬)

千歳園では、美術部・書道部・あすなろ会が参加し、秋の芸術教室を行いました。そこでは美術、書道に分かれて高齢者の方々と交流し、芸術を通して多くの方々と共に楽しむことができました。



12 月には野球部・あすなろ会で大掃除と餅つきのお手伝いに行きました。野球部は、毎年、夏に激励のお言葉とともに千羽鶴をいただいていたね。

・コミュニケーションの取り方を工夫して楽しく話すことができた。・すごく生き生きした字を書いてくださり力強さを感じた。・作品を作ってケタケタ笑うおばあさんがとても可愛かった。 (参加者の感想より)

<まごころ弁当>

(2018 年 7 月、2019 年 3 月・7 月)



夏休みに全校生徒に募集をかけ、美鈴が丘公民館でまごころ弁当の活動を行いました。今年は、コロナウイルス対策によりボランティア活動が例年通りにできなかったのですが、3 月に美鈴が丘公民館以外の五日市公民館と吉見園公民館へ対象を広げ、活動を行う予定です。

この活動は、私たち高校生が地域のボランティアの方々と一緒にお弁当を作って、一人暮らしの高齢者のお宅まで届けるというものです。

高齢者の方にお弁当を手渡した時に、「まごころ弁当は、具材が小さく切ってあって食べやすい。味もおいしいし、気持ちがこもっているからいつも楽しみにしとるんよ。」と笑顔で言われ、とても喜ばれている事がわかり嬉しい気持ちになりました。 (3 年生あすなろ会のレポートより)



多くのボランティアに積極的に参加していただき、ありがとうございます。私たち後輩も、これから、先輩方のように奉仕の心を大切にしていきたいと思います。

先輩方も美鈴が丘高校で経験してきたことを思い出に、卒業後もボランティア活動や地域活動に取り組み、様々な人との交流の輪を広げていってください!!

これからの皆さんのご活躍を心より祈っております。



吹奏楽部とあすなろ部で、先輩方の卒業に向け、お礼の気持ちを込め卒業式前に講堂の清掃ボランティアを行いました。お世話になりました。

